

東京都主催
学生向け金融セミナー

投資と資産形成の基礎知識
金融商品の基礎知識



本資料に記載されているデータ等は信頼に足り、かつ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。また、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当該情報の利用による投資等の損益はすべてお客さまに帰属します。

Q.投資にも色々ありますが、そもそも「投資」とは何でしょう？



- ✓ 将来有望（役に立つ）と思われる先に
- ✓ 持てる資源＝お金や時間、体力、人間関係などを
- ✓ 投入（投下）すること

- 資産形成・資産運用のための投資
⇒株式、債券、REIT等の有価証券投資

Q.投資は何のためにするのでしょうか？

- ✓ 資産を増やすため
- ✓ お金を儲けるため
- ✓ インフレでも目減りしないようにするため



【真の目的】

美味しいものを食べたい、服を買いたい、旅行したい、
車を買いたい、家を買いたい、趣味を楽しみたい、
子供の結婚資金を援助したい、アーリーリタイアしたい、
夢を実現したい、豊かな老後を過ごしたい・・・

Q.投資の意義とは何でしょうか？

人生を豊かにすると同時に、社会も豊かにする社会貢献である

株式、債券等への投資
= お金を提供

投資家

企業

- 消費や社会貢献活動が活発に
- やりたいことや夢が実現
- 他人に優しく豊かな人生に

- 設備投資や研究開発等を強化
- より良い商品やサービスを開発
- 売上や賃金UP、雇用増加

リターンで報いる
= 株価上昇や配当等での還元

豊かで素敵な社会に！

【毎月10,000円の積み立て】

単位：円

		10年後	20年後	30年後	40年後	50年後
総投資額		1,200,000	2,400,000	3,600,000	4,800,000	6,000,000
金利	0.01%	1,200,660	2,402,520	3,605,580	4,809,840	6,015,309
	3%	1,416,931	3,321,165	5,880,296	9,319,556	13,941,632
	5%	1,584,810	4,166,297	8,371,267	15,220,722	26,377,761
	7%	1,774,027	5,263,802	12,128,720	25,633,054	52,198,120

※税金、手数料は考慮せず

【毎月55,000円の積み立て】

単位：円

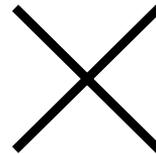
		10年後	20年後	30年後	40年後	50年後
総投資額		6,600,000	13,200,000	19,800,000	26,400,000	33,000,000
金利	0.01%	6,603,630	13,213,863	19,830,708	26,454,174	33,084,266
	3%	7,793,140	18,266,471	32,341,748	51,257,744	76,679,262
	5%	8,716,476	22,914,693	46,042,095	83,714,193	145,078,075
	7%	9,757,170	28,950,999	66,708,164	140,982,225	287,090,543

※税金、手数料は考慮せず

株式

債券

REIT

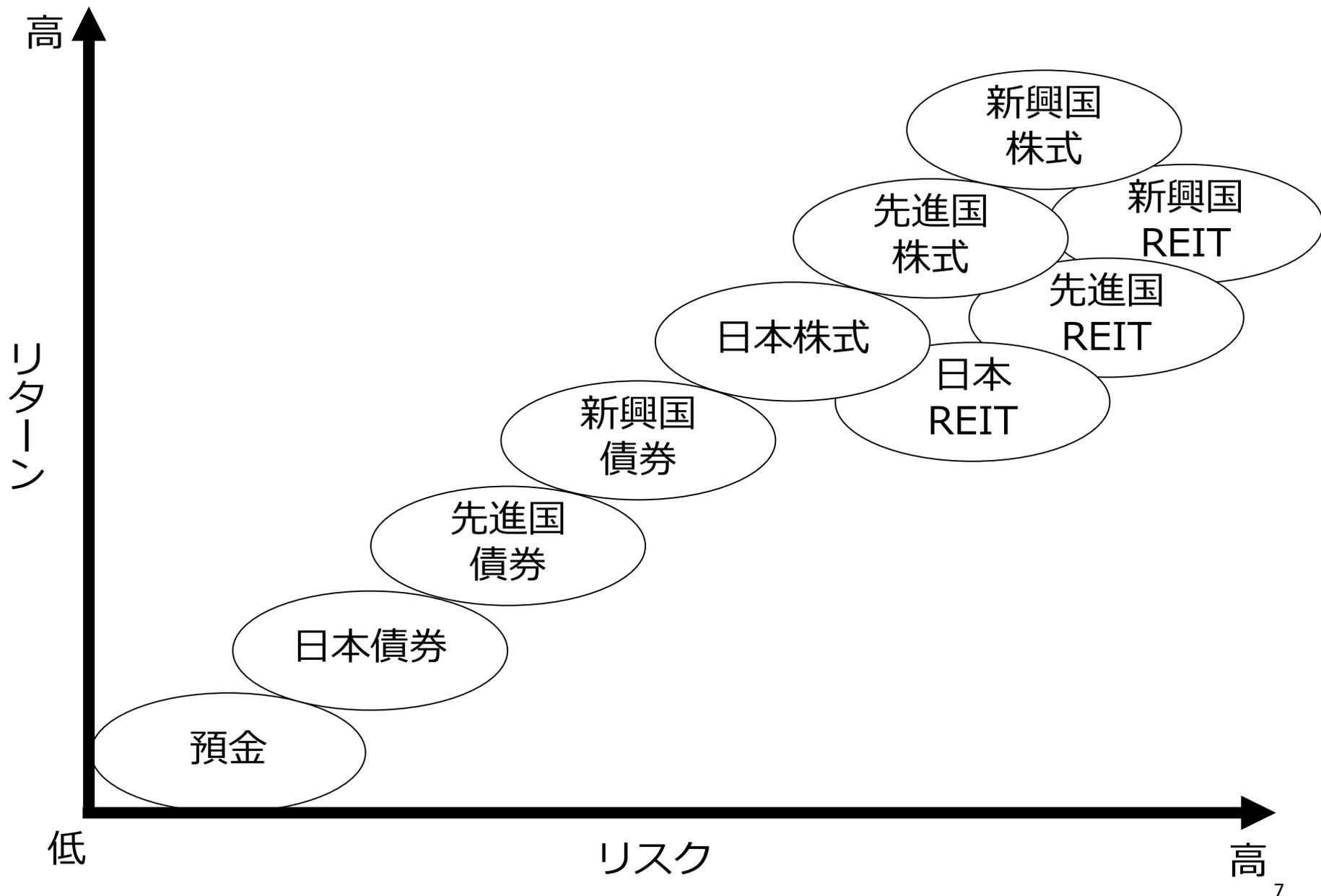


日本

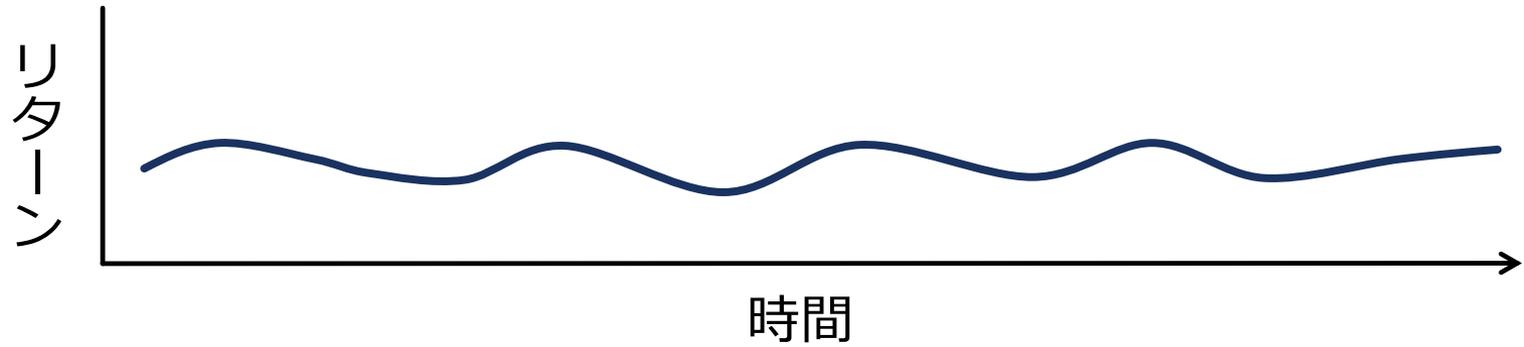
海外

先進国

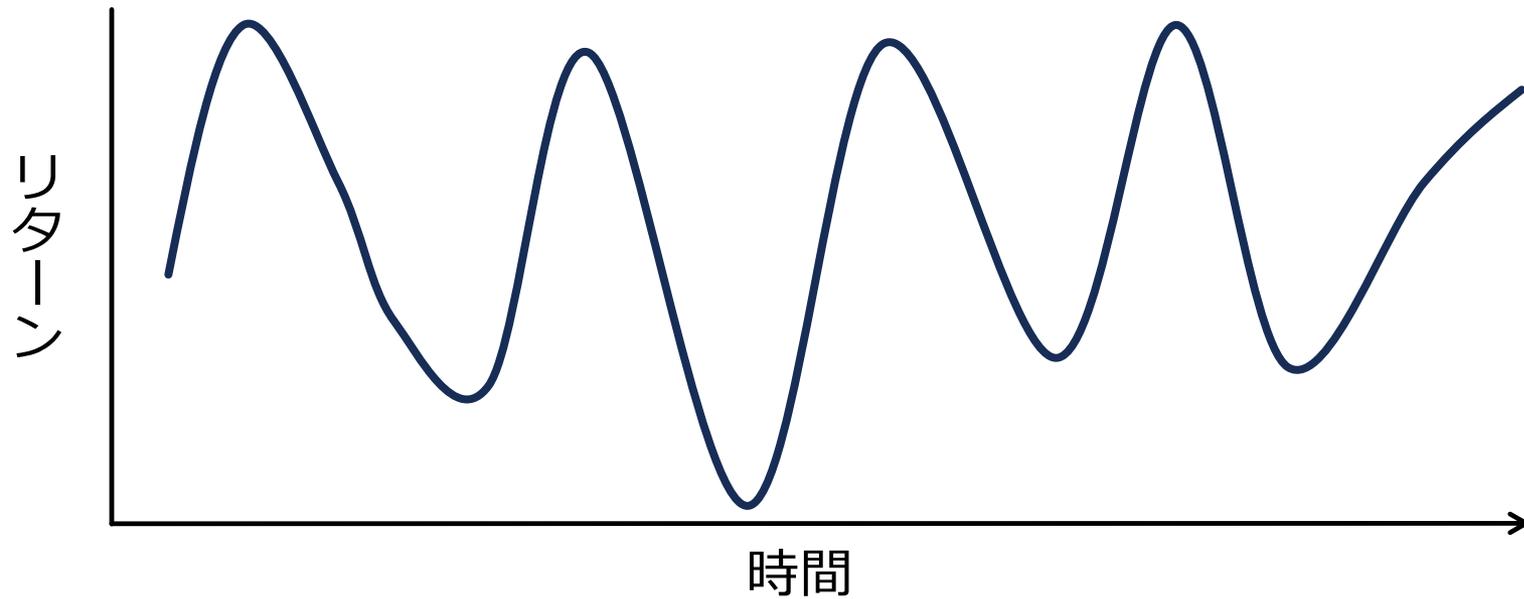
新興国



リスク小



リスク大



長期

- ✓ 長期投資
- ✓ 継続

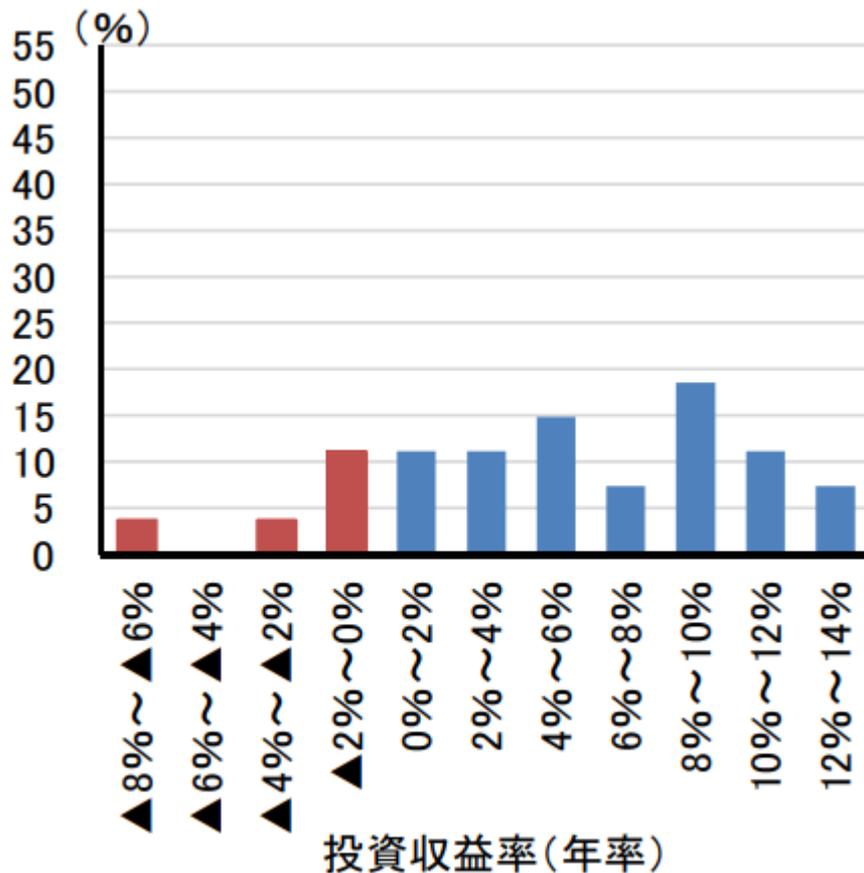
分散

- ✓ 資産（銘柄）の分散
- ✓ 時期（売買）の分散

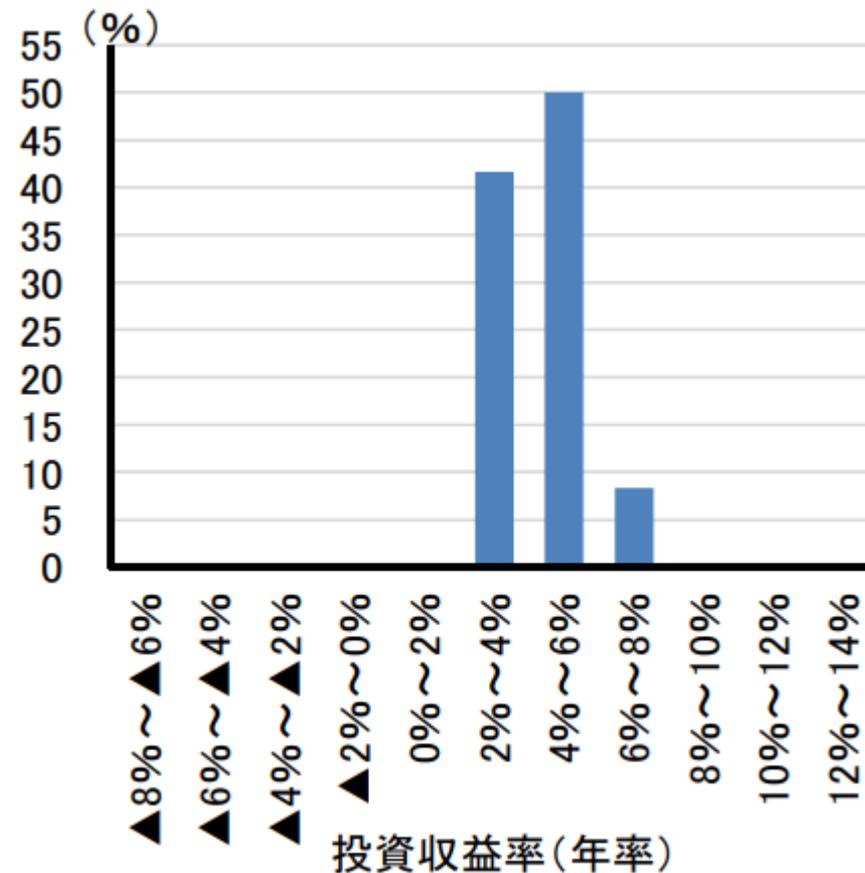
低コスト

- ✓ 手数料
- ✓ 税金

<保有期間5年>



<保有期間20年>



※ 出所：金融庁平成27年度金融レポート

※ 1985年以降の各年に毎月同額ずつ国内外の株式・債券を買付け。各年の買付け後、保有期間が経過した時点での運用結果、年率を算出。

	2019/6	2019/7	2019/8	2019/9	2019/10	本日	合計
価格	1,000	800	600	1,000	1,200	1,000	
購入金額	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	60,000
購入口数	10.0	12.5	16.6	10.0	8.3	10.0	67.5

平均購入価格 $60,000円 \div 67.5 = 888.9円$

DC 専用投資信託とそれ以外の投資信託の収益率（インベスターリターン）比較

資産カテゴリー	収益率（年率） （過去10年平均）		
	DC専用	それ以外	リターン差
日本株	3.3%	▲2.2%	5.5%
先進国株	6.8%	▲2.9%	9.7%
日本債券	2.1%	1.1%	1.0%
先進国債券	3.2%	0.2%	3.0%
国内REIT	5.7%	5.5%	0.2%
先進国REIT	9.2%	▲1.8%	11.0%
バランス	3.7%	▲2.8%	6.5%
平均	3.8%	▲1.1%	4.9%

※ 2016 年末時点
 ※ 出所：金融庁平成28
 年度金融レポート

STEP1

- 資産形成：収入のうち、いくら積み立てに回すか決める
- 資産運用：今ある資産のうち、どの程度運用に回すか決める

STEP2

- ゴールを決める（意識する）

STEP3

- 自分のリスク許容度を知る

STEP4

- 資産配分（アセットアロケーション）を決める

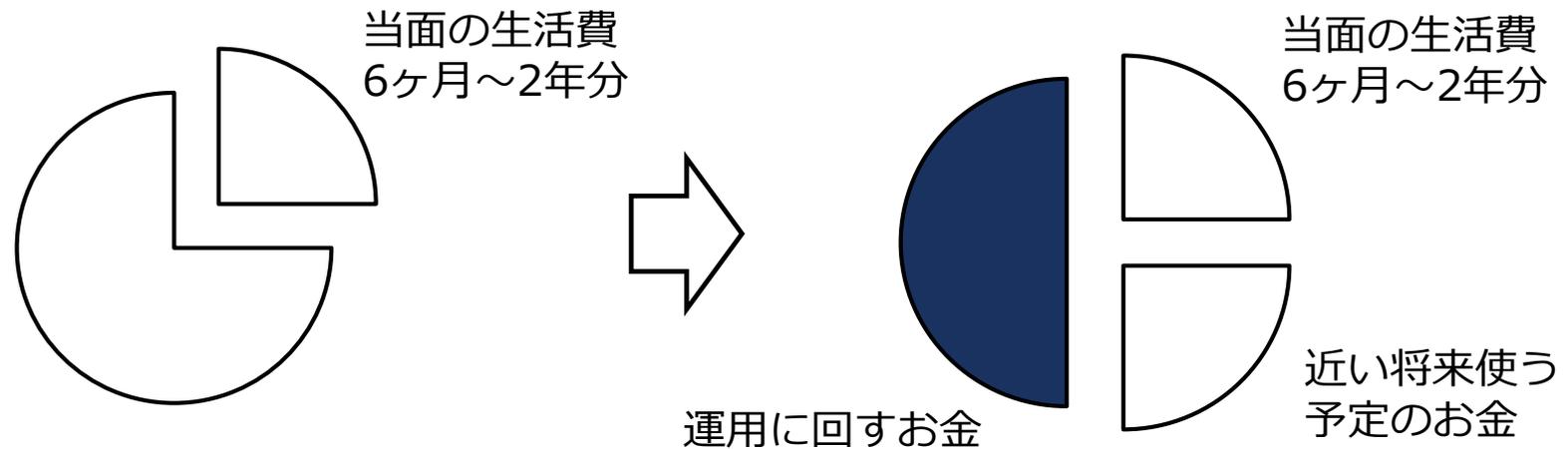
STEP5

- 何を、いくら、どのように買うか決める
⇒金融商品（銘柄）を選び、ポートフォリオを構築する

◆ 収入のうち、いくら積み立てに回すか決める

✓ 可能な限り。ただし、今の生活を楽しむことも忘れないで！

◆ (資産運用) 今ある資産のうち、どの程度運用に回すか決める

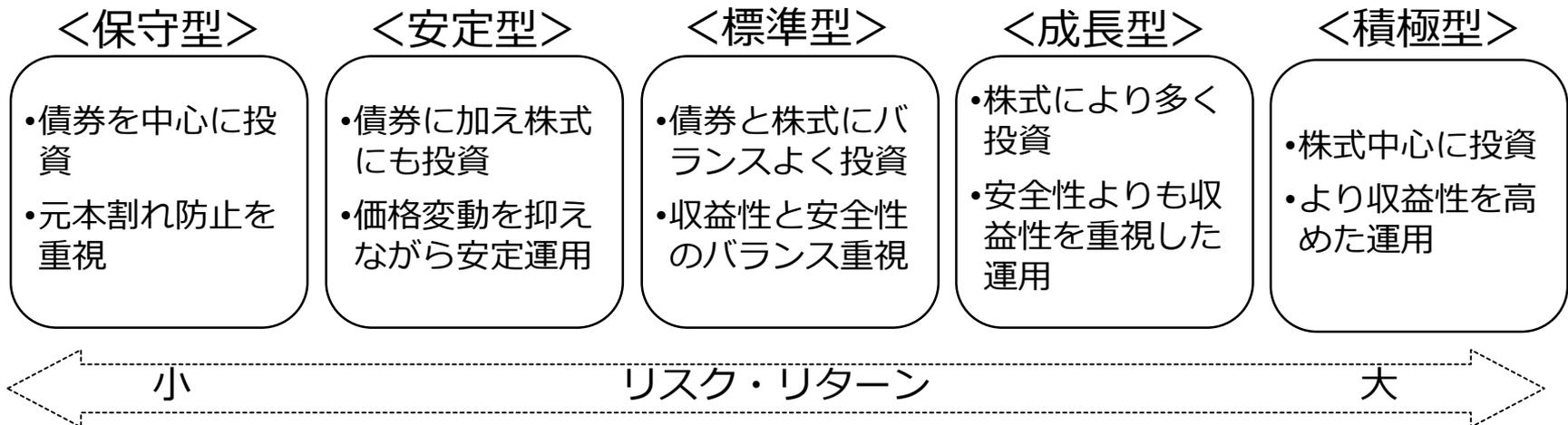


◆ ゴールを決める (意識する)

✓ 結婚資金、住宅購入資金、子供の学費、海外旅行費用、老後の生活資金、夢の実現のための資金 etc

◆ 自分のリスク許容度を知る

- ✓ 年齢や家族構成
- ✓ 収入や職業
- ✓ 金融資産や運用資産の割合
- ✓ 投資期間
- ✓ リスクに対する考え方（安全性重視、収益性重視等） etc

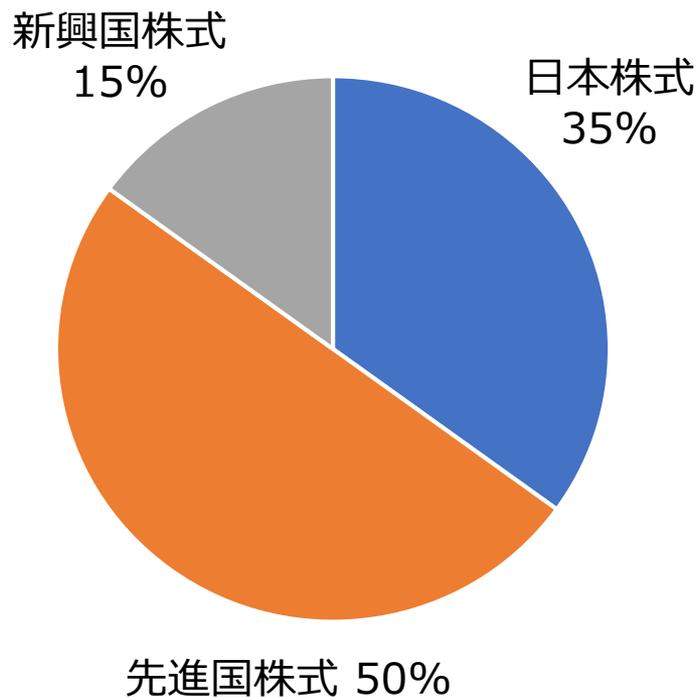


【参考サイト】

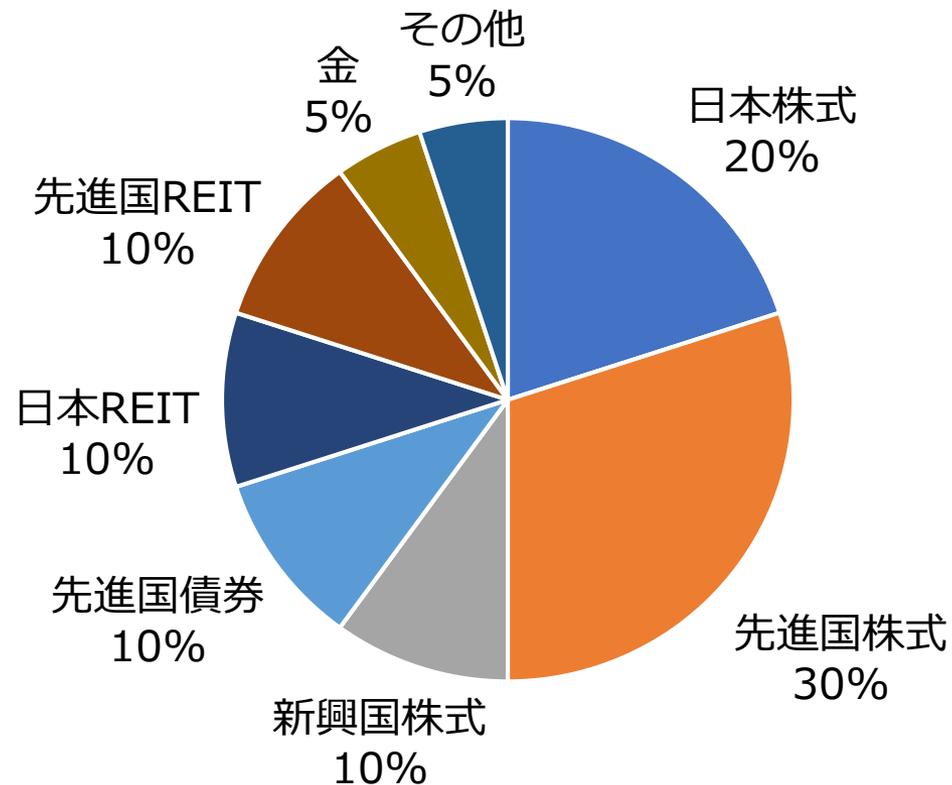
全国銀行協会
 モーニングスター
 ウェルスナビ
 みずほ証券（あしたのそなえ） etc

◆ 資産配分（アセットアロケーション）を決める

<資産形成例>



<資産運用例>



	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん
年齢	22歳	24歳	23歳	28歳
職業	会社員	会社員	会社員	フリーランス
収入	年収400万円	年収500万円	年収450万円	年収600万円
家族	独身	既婚・子供なし	独身	既婚・子供一人
貯蓄	なし	500万円	100万円	2,000万円
住居	マンション (賃貸)	社宅	実家	マンション (持ち家)
備考	今年の新社会人	いずれ持ち家も子供も欲しい	30歳までには起業したい	老後が不安

	() さん	() さん
ゴール		
資産形成 or 資産運用	毎月の積立金額、運用資産額、リスク許容度、資産配分	

資産	概要	特徴	値動きの 主な要因
株式	<ul style="list-style-type: none"> 企業が株主から資金を調達し、発行する証書 株主への返済義務はない 	<ul style="list-style-type: none"> 価格変動は大きい 株価は長期的には企業業績に連動する 倒産したら紙屑に 	<ul style="list-style-type: none"> 企業業績 金利、為替の情勢(景気動向) 合併、買収
債券	<ul style="list-style-type: none"> 国や企業等が投資家からお金を借りる際に発行する借用証書 発行体の信用力によって金利は違う 	<ul style="list-style-type: none"> あらかじめ決まった利息と満期時には元本が返ってくる 値動きは比較的小さい 	<ul style="list-style-type: none"> 金利動向 信用力
REIT	<ul style="list-style-type: none"> 不動産投資信託のこと 投資家から集めた資金でオフィスビルや住宅、商業施設等に投資し、賃料を得る 	<ul style="list-style-type: none"> 少額で不動産オーナーになれる 税制優遇により配当金は比較的多い 	<ul style="list-style-type: none"> 保有不動産の価格変動 賃料動向 景気動向
投資信託	<ul style="list-style-type: none"> 運用する資産を入れる「箱」 投資家に代わってプロが運用 	<ul style="list-style-type: none"> 運用のプロフェッショナルに少額から委託できる 個人ではアクセスできない資産にも投資ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 運用する資産による

	購入単位	費用	備考
株式	<ul style="list-style-type: none"> • 100株単位（日本） • 1株単位（米国） • 数万円～ 	<ul style="list-style-type: none"> • 買付手数料 • 売却手数料 	<ul style="list-style-type: none"> • 証券取引所で売買 • 配当金 • 株主優待 • 株主総会
債券	<ul style="list-style-type: none"> • 額面1万単位か100万円単位が多い • 外国債券数十万円～ 	<ul style="list-style-type: none"> • かからない（価格に含まれている） 	<ul style="list-style-type: none"> • 相対で取引 • 信用力により利率は違う（国、 • 利金（年2回が多い）
REIT	<ul style="list-style-type: none"> • 1口単位 • 数万円～ 	<ul style="list-style-type: none"> • 買付手数料 • 売却手数料 	<ul style="list-style-type: none"> • 証券取引所で売買 • 分配金は年2回 • 特化型、複合型、総合型がある
投資信託	<ul style="list-style-type: none"> • 1万円以上 1円単位 • 積み立ての場合100円～ 	<ul style="list-style-type: none"> • 購入時手数料 • 信託報酬 • 信託財産留保額 	<ul style="list-style-type: none"> • 価格は1日1回 • 分配金は、無分配、ある程度一定、実績次第、etc • 年1回～毎月 • 説明会
ETF	<ul style="list-style-type: none"> • 1口単位～ • 数万円～ 	<ul style="list-style-type: none"> • 買付手数料 • 信託報酬 • 売却手数料 	<ul style="list-style-type: none"> • 証券取引所で売買 • 配当金（期中に挙げた収益に限定） • 年2回～毎月

◆ 資産形成で活用するには「投資信託」がおススメ！

- ✓ 投資信託というのはただの箱。中にどんな資産を入れるか、どの銘柄を入れるのかは自由に設計できる
- ✓ たとえば、世界の株式を全部まるごと入れてしまう、日本の株式の中から厳選した良い銘柄だけを入れる、世界の不動産に投資して賃料を得る etc
- ✓ 10,000円程度から投資が可能（中には100円から積み立てができる場合も！）
- ✓ 投資の初心者の方でも色々な資産や銘柄に少額から投資することができる
- ✓ 運用のプロフェッショナルに任せられる
- ✓ 少額でも様々な資産や銘柄に投資できる
- ✓ 個人ではアクセスできない商品・銘柄にも投資ができる
- ✓ 運用の成果は（利益も損失も）すべて投資家に帰属、それぞれの投資額に応じて分配される

価格変動リスク	価格が変動するリスク
信用リスク	発行体の信用度が悪化したり破綻したりして、価格が下がるリスク
流動性リスク	換金したい時にすぐに売却・現金化できないリスク
為替リスク	為替の変動により円換算の金額が変動するリスク

安全性

流動性

収益性

【1ドル = 110円】

株価500ドル×1株×110円 = 55,000円



【1ドル = 120円】

株価500ドル×1株×120円
= 60,000円

【1ドル = 100円】

株価500ドル×1株×100円
= 50,000円



円安になると利益！(^.^)
(為替差益)

円高になると損！(:_;))
(為替差損)